

スタティック(後処理補正)事例

道路台帳電子化に伴う位置参照点のVRS-スタティック活用事例

株式会社 ユニオンさま

■所在: 岐阜県岐阜市

■URL: <http://www.theunion.co.jp/>

作業概要

道路台帳の電子化に伴い、台帳平面図と現地との位置照合を図るため、1kmあたりに2点を標準として主要な地形・地物に位置参照点を設置し、VRSにより座標を取得する。(総点数450点)

実施計画では、VRS-RTKにより行うものとしたが、携帯電話通話外エリア、上空視界が確保できない地点等については、その他の手法に頼らざるを得なくなった。そこで、本提供サービスのVRSスタティック及び電子基準点スタティックも盛り込んだ観測計画を立て作業にあたるものとした。

選点の結果、スタティック測量を必要とする新点は47点となり、観測方法は各観測方式の比較(下表参照)をもとにVRSスタティックに決定した。



観測日数比較表

観測方法	新点	セッション数 (観測時間)	延べ 観測日数
スタティック	47点	22 (60分/セッション)	6日
電子基準点スタティック	47点	12 (120分/セッション)	4日
VRSスタティック	47点	12 (30分/セッション)	3日

感想

電子基準点を使ったスタティック観測の精度までは必要とされないことから、短時間で処理できるVRSスタティックを採用して非常に大きい成果を得ました。また、使用料を含めたコストを換算しても、後者を選択した方がメリットを発生することになりました。今後も、条件に応じてこの手法を活用していきたいと思います。